

動物用ワクチン-バイオ医薬品研究会 2022 年度シンポジウム

「動物用ワクチン研究の新展開 - 基礎から応用へ -」

日時：2022 年 5 月 19 日（木）14:00～17:15

（13:30～13:50 研究会定時総会、シンポジウム終了後情報交換会を予定）

開催形式：

都内貸し会議室での対面形式と web 配信によるハイブリット形式

対面会場：エッサム神田ホール 2 号館 5 階大会議室 (<https://www.essam.co.jp/hall/>)

なお、COVID-19 の状況次第で開催方式を変更する可能性があります。4 月上旬に最終判断し、改めてお知らせする予定です。

参加費：

非会員：2,000 円（学生非会員は 1,000 円）

正会員、学生会員及び賛助会員は無料

参加登録：

準備ができ次第、動物用ワクチン-バイオ医薬品研究会ウェブサイトでアナウンスします (<http://www.jsavbr.jp/>)。

プログラム：

座長：下地善弘先生（農研機構・動衛研）、宗田吉弘先生（農研機構・動衛研）

【特別講演】

「抗原変異を繰り返すウイルスに対するワクチン開発戦略」

（株）グリーンバイオメッド・関川賢二先生

【一般講演】

「サルモネラに対する宿主防御機構の解明とワクチン開発への応用」

農研機構・動衛研・江口正浩先生

「鳥パラミクソウイルスを用いた新規ベクターワクチンの開発」

農研機構・動衛研・常國良太先生

「アフリカ豚熱（ASF）ワクチン開発を加速させる ASF ウイルス細胞培養系の確立」

農研機構・動衛研・舛甚賢太郎先生

「スワインテクト PRRS-ME の紹介と使用事例」

（株）日生研・堤信幸先生、米澤世利子先生

問い合わせ先：動物用ワクチン-バイオ医薬品研究会事務局 (jimukyoku@jsavbr.jp)